

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第4回 地域資源・ニーズ把握部会（A部会）記録

日時	平成29年8月17日（木）13時～15時30分	場所	情報労連東京福祉センター
出席者	内田部会長、田中副部会長、小野委員、金川委員、田島委員、名古屋委員 生活支援コーディネーター（Co） 鍵和田 事務局：田中係長、上垣		

1 地域団体との意見交換会について

(1) 各団体との調整について

これまで、円卓会議の立上等で、市役所から自治会に声をかけた場合、後が続きにくかったとの反省から、地域のキーパーソン、顔役の人とつながり、そこから、「一緒に地域を作っていく仲間の意見交換」を目標に話を進めることを確認。

ア 下清戸、中清戸地区（グリーントウン清戸）

【決定事項】

意見交換会：8/23（水）15時、グリーントウン管理組合事務所

参加者：内田部会長、田中副部会長、名古屋委員、鍵和田 Co、田中係長

イ 中里地区

田島委員の紹介で、中里1丁目在住の森田氏を田島委員、鍵和田 Co、上垣氏が8/10に訪問。森田氏から、清親会（老人会）の現状やこれまでの苦労話についてお聞きする。

【今後】

①清老連について

森田氏から紹介を受け、小野委員と相談し、女性部会の久世さん、ヨシエさんに相談。

意見交換会が出来ないか打診し、日程を調整。決定する。

②中里地区について

森田氏に相談し、地域の自治会長等との意見交換会について打診する。

ウ 梅園地区

阿久津委員長の紹介で、白梅自治会内で積極的に活動をしているという清水さんを紹介。

清水さんから、「地域のことについて知りたいということであればお話を受けたいが、自治会長にもうかがってみます。」とつないでいる最中。

【今後】

自治会長から、清水さん、あるいは阿久津さんへの返答を待ち、訪問の日程を調整。

鍵和田 Co と阿久津委員で、自治会長宅へ趣旨説明に訪問する予定。

エ 旭が丘地区

小野委員より老人会、旭が丘団地周辺地域に関する情報あり。

【今後】

小野委員より、自治会の役員を務めている中桐さんへ意見交換会について提案。8月中は忙しいとのことで、鍵和田 Co と小野委員で、中桐さんに趣旨説明を行うため、9月になってから訪問する予定。

(2) 意見交換会資料（内田部会長提案）について

- ・資料の統計については、平成28年10月現在のものに統一する。
- ・『「支え合い・助け合いのまちづくり」のイメージ』について、支え合うきよせ委員会を取り巻く周囲のネットワークの中に「清瀬市役所」を追記する。

- ・ 支え合うきよせ委員会の目的について、A 部会との間で内容のずれ違いがおこらないよう、全体会内で議論する。
- ・ 資料内の「住民」、「サービス事業者」などの表現を、地域団体や市民にとってわかりやすく、失礼のない表記に統一する。

2 その他（意見交換等）

- ・ 訪問状況の共有
生活支援コーディネーターは、各地域の訪問状況や話をした内容などの記録（箇条書きでよい）を作成し、部会で共有して欲しい。
⇒個人情報に差し障りが無い範囲で共有する。
- ・ 担当地区の分担
委員がどの地域の意見交換会に参加するかについてまとめた分担割を作成する。
 - ◎下清戸、中清戸地区
田中副部長、名古屋委員
 - ◎梅園地区
阿久津委員長、金川委員
 - ◎中里地区
田島委員
 - ◎旭が丘地区
小野委員
 - ◎全域
内田部長、福嶋委員
- ・ 活動ツールなどの活用
意見交換会の後も関係を継続できるようなものがあるとよい。委員が所属する団体をはじめとした関係機関について、必要な物品があれば協力や提供を要請する。
➤予算措置について検討してほしいとの意見あり。
- ・ 拠点づくりの重要性
生活支援コーディネーターの誰かが常駐しているなど、支え合うきよせ委員会の活動拠点をアミュービルなどの中にして欲しい。

3 今後の予定

(1) 地域団体との意見交換会日程

- ・ 旭が丘
- ・ 中里一丁目
- ・ グリーンタウン清戸（8/23）
- ・ 梅園白梅自治会等

(2) 本会開催日程

- ・ 8/24（木）13時半～14時半 コミュニティプラザひまわり会議室1

(3) 部会開催日程

- ・ 毎月第2・4金曜日予定
- ・ 8/24（木）14時半～15時半 コミュニティプラザひまわり会議室1